

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	当院における多嚢胞性卵巣症候群(PCOS)症例の患者背景と不妊治療転帰： 新PCOS診断基準（2024年度）変更に伴う対象集団の変化について		
1. 研究の目的と方法	当院におけるPCOS患者に対する不妊治療の経過を調査し、治療期間や妊娠転帰について集計し、PCOS診断基準が変更されたことによる、患者集団の性質の変化を調べることで日常診療において留意すべき点を抽出することを目的としています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日 ～ 2026年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	多嚢胞性卵巣症候群の患者さんで、2018年1月1日～2021年12月31日の間に東京慈恵会医科大学附属病院生殖内分泌科にて不妊治療を受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、経膈超音波所見）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座
		氏名	岡本 愛光
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2024年6月頃～研究終了まで		
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 研究責任者：教授 岡本 愛光（おかもと あいこう） 窓口担当者：助教 片倉 和香子（かたくら わかこ） 電話番号：070-3914-1174（内線2771） 対応時間：平日9：00 ～ 17：00		

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。